

モデルプログラムのテンプレート

ディープテック起業実践演習

アントレ教育の段階	<input type="checkbox"/> 動機付け・意識醸成段階 <input checked="" type="checkbox"/> コンピテンシーの形成段階 <input checked="" type="checkbox"/> 社会実践段階
ねらい	選抜を経た多様な学生、本学第一線の教授陣、企業との密な関わりを通じ、学術の卓越性を基に将来地球規模の課題解決を行える人材輩出を目指す。
主な内容	授業内容は、前半はディープテックスタートアップ（DTSU）に関連する座学講義に加えて、受講生同士でのチーム組成による、顧客仮説の検証・産業課題深掘りのためのフィールドワークを重視し、後半はピッチ発表とフィードバックを繰り返し、最終発表までに事業提案を洗練させます。
実施学部・研究科の系統	<input type="checkbox"/> 人文科学系統（文学・人文・人間・心理分野の学部、教育・福祉分野の学部など） <input type="checkbox"/> 社会科学系統（経済・経営・商学分野の学部、法律・政治分野の学部、社会・メディア分野の学部など） <input checked="" type="checkbox"/> 自然科学系（理・工分野の学部、農・獣・畜産・水産分野の学部、医・歯・薬分野の学部、看護・保健・衛生分野の学部など） <input type="checkbox"/> 学部横断型（文系・理系の枠組みにとらわれず、総合的・分野横断的な学び） <input type="checkbox"/> その他（ ）
対象	<input checked="" type="checkbox"/> 活動家（既に事業を起こしている、もしくは具体的な活動を行っている学生） <input checked="" type="checkbox"/> 顕在層（新しい価値創造のために、アイデアの検討をしている、もしくは興味がある学生） <input checked="" type="checkbox"/> 潜在層（現状に対して漠然とした危機感を有し、なにかアクションを起こしたいと考えている学生） <input type="checkbox"/> 無関心層（具体的な活動は起こしておらず、自身のキャリアや社会課題に対してイメージが明確でない学生）
アントレプレナーシップ教育の指導経験	<input type="checkbox"/> 経験なし <input type="checkbox"/> 1年目 <input type="checkbox"/> 2～4年目 <input checked="" type="checkbox"/> 5～9年目 <input checked="" type="checkbox"/> 10年以上
高めたい資質・能力	<input checked="" type="checkbox"/> 機会を見つける（問いを立てる） <input checked="" type="checkbox"/> 機会を見つける（情報探索） <input checked="" type="checkbox"/> 機会を見つける（発想） <input checked="" type="checkbox"/> 資源の動員（自分の資源の認識） <input checked="" type="checkbox"/> 資源の動員（今ある資源の活用） <input checked="" type="checkbox"/> 資源の動員（足りない資源の獲得） <input checked="" type="checkbox"/> 不確実性・あいまいさ・リスクへの対処（見極める） <input checked="" type="checkbox"/> 不確実性・あいまいさ・リスクへの対処（試してみる） <input checked="" type="checkbox"/> 不確実性・あいまいさ・リスクへの対処（意思決定） <input checked="" type="checkbox"/> 不確実性・あいまいさ・リスクへの対処（振り返り）
分野・領域	<input type="checkbox"/> 総合的 <input type="checkbox"/> AI <input checked="" type="checkbox"/> AIを除くディープテック <input checked="" type="checkbox"/> ヘルスケア <input checked="" type="checkbox"/> 食・材料 <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> エネルギー <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 社会課題 <input checked="" type="checkbox"/> ビジネスアイデア <input type="checkbox"/> その他（ ）
活動形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義型 <input checked="" type="checkbox"/> 活動型 <input type="checkbox"/> フィールド型 <input checked="" type="checkbox"/> 実習・実践
教育体制（リソース）	担当教員 6名 TA <input checked="" type="checkbox"/> 有（3名） <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ） オフィスアワー <input checked="" type="checkbox"/> 有（1時間） <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> その他（DICEコミュニティへの参加） 外部講師等 <input checked="" type="checkbox"/> 有（企業複数名） <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> その他（過去講義受講生複数名）
時間	105分×13回
備考	

モデルプログラムのテンプレート

ディープテック起業実践演習

	活動 (◇活動の工夫)
(0)プレ懇親会 9/26	講座概要の説明と学生同士の懇親 過去受講生からの説明と情報共有、相談会 (東京大学本郷キャンパス工学部3号館32講義室) 担当：講座事務局 過去講義受講生
(1)第1回 10/3	オリエンテーション① (なぜBig PictureがDT起業に必要なか) 講義「DTSUのロマンとリアル」 チーミングのための懇親会 担当：東京大学 坂田 一郎 教授 東京大学 染谷 隆夫 教授 過去講義受講生
(2)第2回 10/10	オリエンテーション② (研究室発の技術や特許に係る諸注意) 講義「リサーチの進め方」 担当：東京大学 各務 茂夫 教授 講座事務局
(3)第3回 10/17	学生・教員・参画企業の顔合わせ グループ別での産業課題壁打ち 担当：講座担当教員 企業代表各位
(4)第4回 10/24	DeepTech スタートアップピッチ (KDDI∞ラボ出張会) 担当：DeepTech 関連スタートアップ5社 KDDI∞ラボパートナー企業
(5)第5回 10/31	講義「起業工程基礎」 講義「研究の事業化ケーススタディ」 担当：株式会社経営共創基盤 望月 愛子 氏 東京大学 田中 謙司 教授

モデルプログラムのテンプレート

ディープテック起業実践演習

	活動 (◇活動の工夫)
(6)第6回 11/7	DT起業における事業性の検討 株式会社松尾研究所 川上 登福 氏 企業代表各位
(7)第7回 11/14	ピッチ発表① 研究の事業化とはじめの一步 担当：東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 河原 三紀郎 氏 DT起業研究者
(8)第8回 11/28	ピッチ発表② DT起業におけるBig Picture達成を見据えた事業戦略 担当：株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ 郷治 友孝 氏 井出 啓介 氏 グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社 ご担当者様
(9)第9回 12/5	ピッチ発表③ 研究者と企業との共創 担当：KDDI株式会社 中馬 和彦 氏 DT起業家
(10)第10回 12/12	ピッチ発表④ 担当：DT起業における事業性の検討 東京大学 松尾 豊 教授
(11)第11回 12/19	ピッチ発表⑤ DT起業におけるグローバルな市場と資金の獲得 担当：株式会社経営共創基盤 新國 信一 氏 海外起業家
(12)第12回 12/26	講座総括・交流会 本講座関係者全員
(13)第13回 1/9	最終発表・総長対話 東京大学 藤井 輝夫 総長 本講座関係者全員

モデルプログラムのテンプレート

ディープテック起業実践演習

参考：インプットの参考資料



『[未来探究2050 東大30人の知性が読み解く世界](#)』

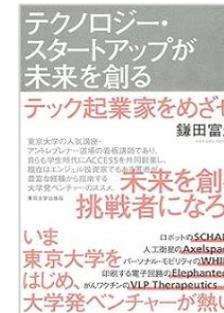
(東京大学未来ビジョン研究センター)



『[スタートアップ入門](#)』

(長谷川克也)

2005年から続く「東大アントレ道場」の内容が書籍化されたもの。起業やアントレに関心のない学生に向けても書かれた、最初の一冊



『[テクノロジー・スタートアップが未来を創る: テック起業家をめざせ](#)』

(鎌田富久)

東大のテック企業の実験場である鎌田先生による著作。本講義で扱うディープテックと同様の内容を取り扱っており、具体事例も豊富



『[Deep Tech スタートアップとは何か](#)』

(馬田隆明 スライド)



『[未来を実装する](#)』

(馬田隆明)

東大産学協創推進本部の馬田先生が、テクノロジーを社会実装させる際に必要な考え方を説明する。技術を用いた社会課題解決を志す文系学生にもおすすめ